

阿南発！イノベーションスクールの創造

「子どもがつくる、一人一人の子どもが伸びる、みんなの学校」

※イノベーションスクール（「革新する学校」を意味します）

【めざす学校の姿】

- ◆これまでの吉井小学校の学びをベースに、子ども自らが学校を創り、地域とともに、より質の高い学びを実現する学校を創ります。
- ◆「教えられる学び」から「自ら獲得する学び」への展開により、子どもが主体的・協働的に学び、子どもファーストの学校を創ります。
- ◆一人一人の子どもたちの学びにおける思考プロセスを大切にし、深く考える力を育てる学校を創ります。
- ◆子ども、保護者、地域の方々、教員が話し合い、子どもたちの豊かな学びを実現するよりよい教育環境を提供できる学校を創ります。
- ◆地域の教育資源（人、もの、こと）との出会いを通して、本物に出会い、本物から学ぶ、体験活動を重視した子どもたちの心をゆさぶる学びを推進する学校を創ります。

【めざす子どもの姿】

- ★子どもが気付き、考え、行動する力を育てます。
- ★子ども自らが未来を切り拓く、たくましさでチャレンジする志を育てます。
- ★社会の一員としての自覚をもって、地域社会の課題に向き合い、協働してその課題を解決しようとする力を育てます。
- ★優しさと思いやりのある子どもを育てます。
- ★多様性を尊重する人権感覚のある子どもを育てます。
- ★A I等の進化する社会においても、まわりに流されることなく、自律した生き方、人間力を発揮できる資質・能力を培える素地をもつ子どもを育てます。

【豊かな学びの推進と方向性】

- 教科学習における学びのプロセスを大切にした授業の推進
- 確かな学力の定着に向けた授業研究の推進
- 一人一人の子どもたちの実態に応じたきめ細やかな教育の推進
- 1コマ40分授業により子どもの思考力・集中力を高めた学びの展開
- 子ども自らがつくる学びのプログラムの実施（40分授業により新たに生み出した年間100～130コマ程度の学びにおいて、子ども自らが見出した課題を元に学習内容を組み立てる）※研究開発学校指定申請（文科省指定研究）
- 理工系人材の育成に向けた取組の推進（科学センター、日垂見学、阿南光高校との連携）
- グローバル人材の育成に向けた英語学習の充実（ALT）
- プログラミング教育の推進（阿南高専との連携）

- 宮ノ前遺跡・若杉山遺跡の研究活動を生かした県内外への発信活動（県立博物館連携、阿南市広報関連部局との連携）
- 地域の教育資源を活用した体験活動から生まれる経験を基にした探究学習の推進
- アサギマダラの飛来の調査研究に基づく他地域の学校児童との交流学习
- 「吉井っ子フォーラム」（仮称）の開催による表現力・コミュニケーション力の育成（週1回開催により、その週に学習した内容を子どもたちが保護者・地域の方々に発信する。子どもたちの求めに応じて、保護者・地域の方々が次週の計画に対するサポートの相談をする）
- 教育相談の充実（スクールカウンセラーとの相談時間の設定）
- 地域の文化財の見学や市内外の企業・教育機関等での学習活動の際の円滑な移動手段の確保（他校スクールバスの昼間時間帯の活用）
- 他校区小学校児童との交流学习の推進（阿南支援学校との交流、人権学習、体験学習等）
- 将来の夢に向かって子ども自らの生き方を考える（キャリア教育、地域の人の生き方から学ぶ等）

広報活動

【開校前】

- 広報あなん、市公式SNS
- ケーブルテレビ
- 新聞・テレビ局取材
- フォーラム開催（学校経営方針等説明・パネルディスカッション・個別相談会）
- チラシ配布（各小学校通じて児童・保護者向け、新聞折り込み、市内関係機関に設置）
- Youtube広報動画配信
- 学校見学会の実施
- 市内イベント等でのチラシ配布
- 移住促進関連部局連携、都市部移住相談センターでのチラシ設置、移住相談会での広報

【開校後】

- ケーブルテレビ広報枠で活動状況を流す。
- オープンスクール開催
- 転入学相談会（対面・オンライン）
- Youtubeで活動状況を流す。
- 新聞・テレビ局取材
- フォーラム開催（学校経営方針、活動状況説明・パネルディスカッション・個別相談会）
- チラシ配布（各小学校通じて児童・保護者向け、新聞折り込み、市内関係機関に設置）
- 移住促進関連部局連携、都市部移住相談センターでのチラシ設置、移住相談会での広報